



風向風速ロガーシステム
ウインドメーター(SOK-W200)
取扱説明書



■ 目次

1. はじめに	2
2. 安全に使用いただくために / 免責事項	2～3
3. 概要	4
4. 機能一覧	4
5. 付属品・オプション品	5
6. 仕様	5
7. 各部の名称と機能	6～7
8. 操作方法	8
8.1 接続	8
8.2 風向風速計、取り付け方法	8
8.3 電源投入	8
8.4 表示/設定切り替	8
8.5 SD カードの操作	8
9. 設定操作	9
9.1 日時設定	9
9.2 警報値設定	10
9.3 平均時間設定	10
9.4 表示器設定(オプション品)	11
9.5 警報出力設定	11
9.6 バックライト設定	12
10. ログ機能	13
11. 移送について	14
12. サービスと保証	14

■ 1. はじめに

このたびは本製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。本取扱説明書をよくお読みいただき、警告事項を必ず守って正しくご使用いただけますようお願いいたします。

■ 2. 安全に使用いただくために

この取扱説明書の表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、様々な表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

 警告	内容を見逃して誤った使い方をすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
 注意	内容を見逃して誤った使い方をすると、人が障害を負う可能性または財産に損害が発生する可能性がある内容を示しています。
 禁止	行ってはいけない「禁止」行為の内容を示しています。
 指示	「指示」に従って実行しなければならない内容を示しています。

警告

	<u>分解・修理・改造は絶対しない。</u> 火災や感電、またはケガをするおそれがあります。修理や改造、分解に起因する物的損害について、弊社は一切責任を負いません。
	<u>傷んだ電源コードは使用しない。</u> 電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、束ねたりしないでください。芯線が露出したり断線した場合は、電源コードを交換してください。そのまま使用すると火災・感電などの原因になるおそれがあります。
	<u>電源コードを引っ張らない。</u> コードが傷つき、火災・感電の原因となるおそれがあります。引き抜く場合にはプラグ部分を持って行ってください。
	<u>電源プラグにホコリがつかないようにしてください。</u> 電気の火花がホコリに引火し、火災の原因となるおそれがあります。定期的にゴミやホコリを取り除いてください。

	<u>電源プラグは根本まで確実に差し込んでください。</u> 差し込みが不十分のまま使用すると、感電やホコリの堆積による火災の原因となるおそれがあります。
	<u>濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。</u> 感電の原因となるおそれがあります。
	<u>誤った方法で設置・使用しない。</u> 本製品をさかさまにしたり、通気性の悪い場所に押し込まないでください。
	<u>本製品の落下時、破損時は必ず代理店へ連絡ください。</u> そのまま使用すると、火災、感電の原因となるおそれがあります。

注意

	<u>不安定な場所に置かない。</u> ぐらついた台の上や傾いた場所などに置かないでください。落ちたり倒れたりしてけがの原因になるおそれがあります。
	<u>薬物を使用しない。</u> ベンジン、シンナー、合成洗剤などで外装をふかないでください。外装が劣化するほか、部品が溶解するおそれがあります。
	<u>長期間使用しない時は、電源プラグをコンセントから抜いてください。</u> 安全のため、長期間使用しない時は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
	<u>結露しない場所で保管してください。</u> 故障の原因となるおそれがあります。

◆レンタルにあたっての契約内容(注意事項)

レンタルいただく上での契約内容(注意事項)に関しましては、弊社ホームページもしくは配布カタログにて案内しております「レンタル約款」の通りです。
詳しくはそちらをご確認ください。

◆機材の不具合・ご不明点が発生した場合

レンタルいただいている中で、機材の不具合・ご不明点等が発生した場合は、下記に記載しておりますテクニカルサポートまでご連絡ください。

テクニカルサポート

TEL:0120-856-986 / 平日(土日祝除く) 8:50～17:30

■ 3. 概要

本器は超音波風向風速計で風向の表示、風速の瞬間値、平均値をデジタルで表示します。警報値の設定(1次、2次)機能を有し設定値以上の風速の場合、警報音(ブザー)の鳴動、警報接点出力を行います。また警報出力を無線で送信することが可能です。表示器、三連回転灯を接続することができます。

■ 4. 機能一覧

4. 1 瞬間値/平均値表示機能

風速の瞬間値/平均値を小数点1桁で表示します。

4. 2 警報出力機能

警報設定値以上の風速の場合、警報音の鳴動と警報接点出力を行います。

平常：三連回転灯接続時は常時回転灯の緑色灯が点灯します。

(接点無線出力3が出力されます。)

1次：端子台の[1次-COM間]の接点がON、1秒間隔の断続音が鳴動します。

三連回転灯接続時は回転灯の黄色灯が点灯します。

(接点無線出力1が出力されます。)

2次：端子台の[2次-COM間]の接点がON、0.5秒間隔の断続音が鳴動します。

三連回転灯接続時は回転灯の赤色灯が点灯します。

(接点無線出力2が出力されます。)

4. 3 日時設定機能

パネルのボタンを操作する事で日時を設定出来ます。

4. 4 警報値設定機能(00.1m/s～60.0m/s)

パネルのボタンを操作する事で警報値を設定出来ます。

4. 5 平均時間設定機能{60sec(1分)～600sec(10分)}

パネルのボタンを操作する事で平均時間を設定出来ます。

※ 標準値は60秒です。(平均風速に用いる一般的な平均時間)

※ 1～59秒も設定可能ですが、データの精度低下や欠損が発生する可能性があります。

4. 6 表示器、瞬間値/平均値表示設定機能

パネルのボタンを操作する事で表示器に表示する値を設定出来ます。

4. 7 瞬間値/平均値警報出力設定機能(Value/Average)

パネルのボタンを操作する事で警報出力する判定源を設定出来ます。

4. 8 バックライト消灯時間設定機能(0sec～000sec)

パネルのボタンを操作する事でバックライトの消灯までの時間を設定出来ます。

4. 9 ログ機能

SDカードに平均風速と風向のデータロギングを行います。

■5. 付属品、オプション品

5. 1 付属品

品名	数量	備考
ロガー(本体)	1	
電源ケーブル	1	3m
超音波風向風速計	1	
取付用パイプ	1	43cm
接続ケーブル(風向風速計～ロガー)	1	10m
取扱説明書	1	

5. 2 オプション品

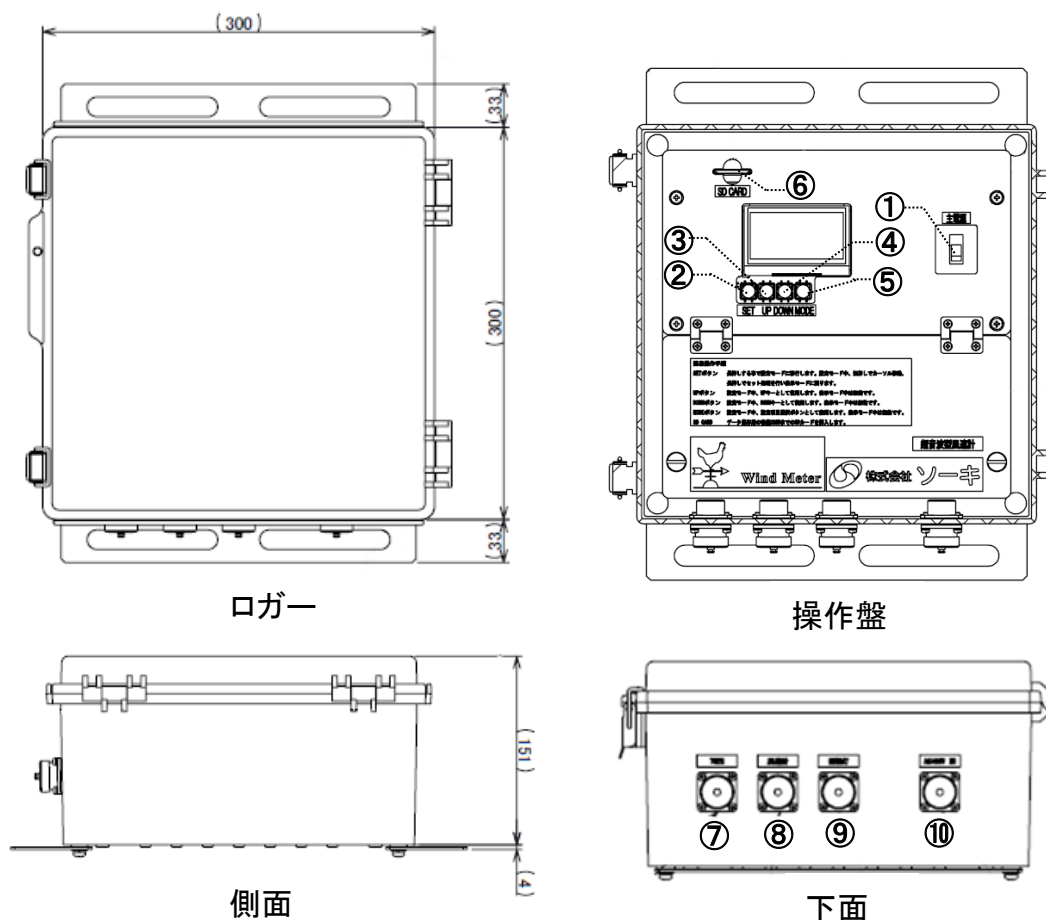
- ・ 専用表示器 / 付属ケーブル3m
- ・ 3 連回転灯(赤、黄、緑) / 付属ケーブル20m

■6. 仕様

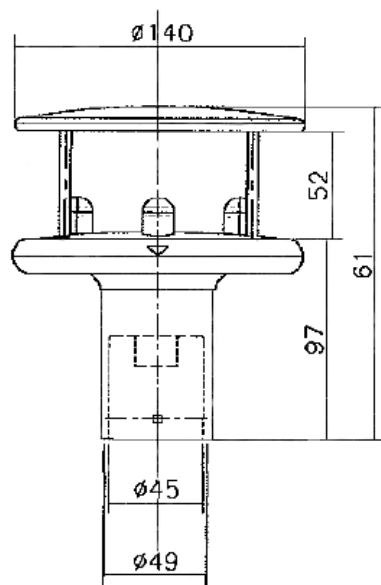
風速	測定範囲	0～60m/s
	測定精度	±2% (12m/s)
	分解能	0.01m/s
風向	範囲	0～360° (不感帯無し)
	精度	±2° (12m/s)
	分解能	1°
サンプリング間隔		0.5 秒間隔
平均設定		60秒～600秒 1秒刻みで設定可能
警報出力		1次、2次警報出力
電源		AC100V
メモリ媒体		SD カード(1G で1年以上記録可)
寸法(測定部)		300×366×155mm
(センサー)		142×160mm
(表示器)オプション		449×259×39mm
重量(測定部)		3.7kg
(センサー)		0.5kg
(表示器)オプション		2.2kg

■ 7. 各部の名称と機能

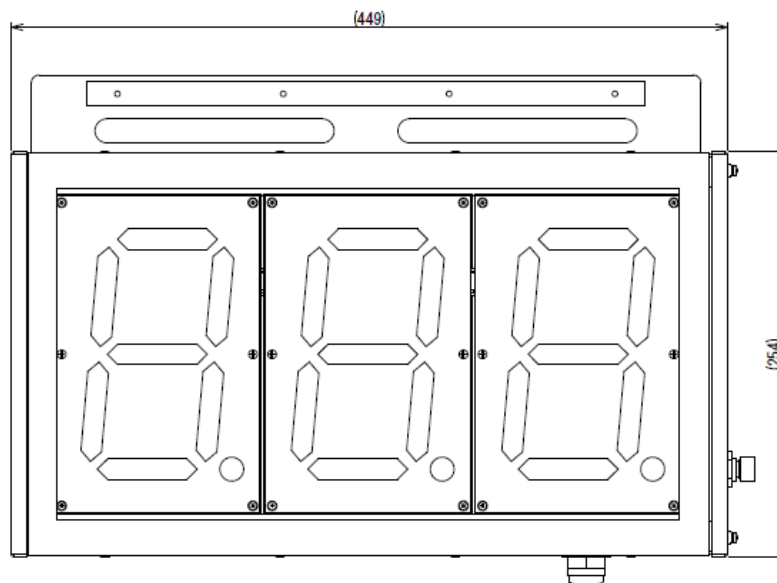
7. 1 各部名称、寸法



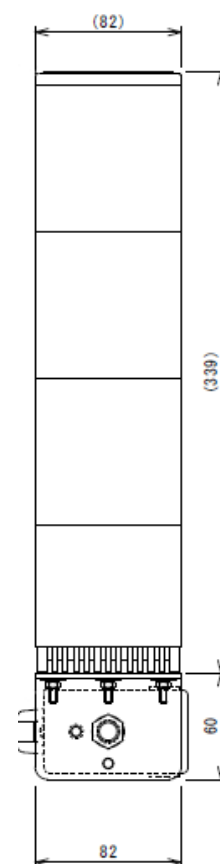
番号	名称	用途
①	電源スイッチ	ON にすると電源が入ります。
②	SET ボタン	長押しする事で設定モードに移行します。 設定モード中、短押しでカーソル移動、長押しでセット処理を行い表示モードに戻ります
③	UP ボタン	設定モード中 UP キーとして使用します。
④	DOWN ボタン	設定モード中 DOWN キーとして使用します。
⑤	MODE ボタン	設定モード中設定項目選択ボタンとして使用します。
⑥	SD カードスロット	データ保存用の SD カードを挿入します。
⑦	表示器コネクタ	7seg 表示器を接続します。
⑧	風速計コネクタ	超音波風向風速計を接続します。
⑨	回転灯コネクタ・	三連回転灯を接続します。(オプション)
⑩	電源コネクタ	AC100V の電源を接続します。



センサー(超音波風向風速計)



7seg 表示器
(オプション)



三連回転灯
(オプション)

■ 8. 操作方法

8. 1 接続

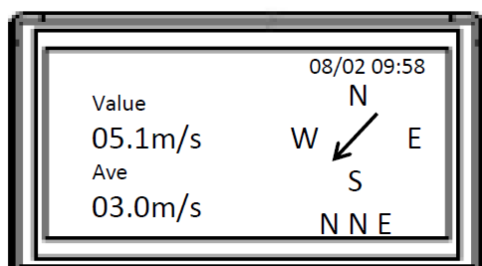
- 8. 1. 1 電源コード、風向風速計、表示器(オプション)、3連回転灯(オプション)をそれぞれロガーへ接続します。

8. 2 風向風速計、取り付け方法

- 8. 2. 1 風向風速計の下側よりコネクタが出ているため付属のパイプに接続ケーブルを通し風速計のコネクタと接続ください。
- 8. 2. 1 風速計は三角形のマークと赤い印を北に向けて設置してください。

8. 3 電源投入

- 8. 3. 1 電源投入前に SD カードスロットへ SD カードを挿入します。
- 8. 3. 2 電源スイッチ(スライドスイッチ)を ON にします。
電源を投入すると液晶に風向、風速の測定データを表示します。



8. 4 表示/設定切り替

- 8. 4. 1 パネル上の「SET」ボタンを長押し(2 秒以上)することで表示⇄設定のモードを切り替えます。
- 8. 4. 2 各設定モードの表示イメージは『9. 設定操作』をご参照下さい。

注1: 設定モード中、無操作の状態が 1 分間続くと表示モードに自動で切り替わります。

注2: 「SET」ボタンを長押しせずに表示モードに戻った場合設定値は反映されません。

8. 5 SD カードの操作

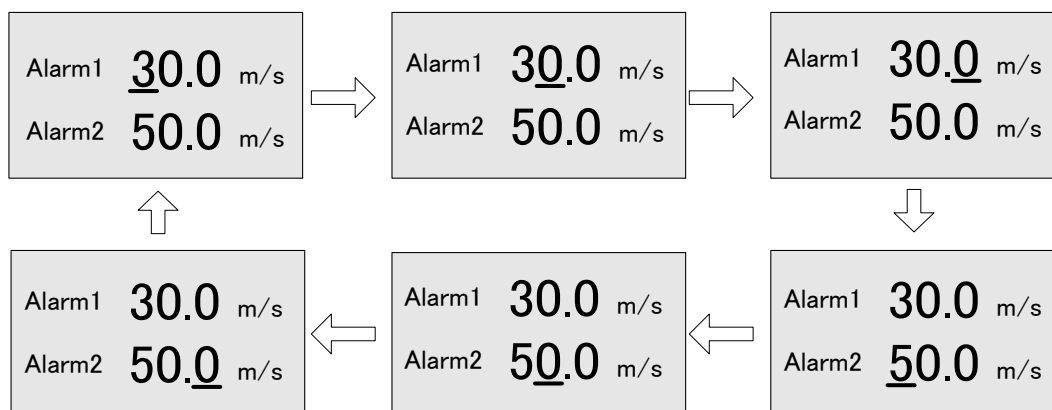
電源投入中の SD カードの挿入・抜去については動作を保障しておりません。
SD カードの挿入・抜去を行う際は必ず電源を切ってください。

9. 2 警報値設定

9. 2. 1 「SET」ボタンを長押し(2 秒以上)します。
9. 2. 2 「MODE」ボタンを1回押下します。
9. 2. 3 液晶に警報値設定画面が表示されます。
9. 2. 4 「SET」ボタンを短押しし設定する桁を選択します。

押下すると下記のように選択箇所を変更します。

※下線部が選択されている桁です。



※上段が1次警報の設定、下段が2次警報の設定になります。

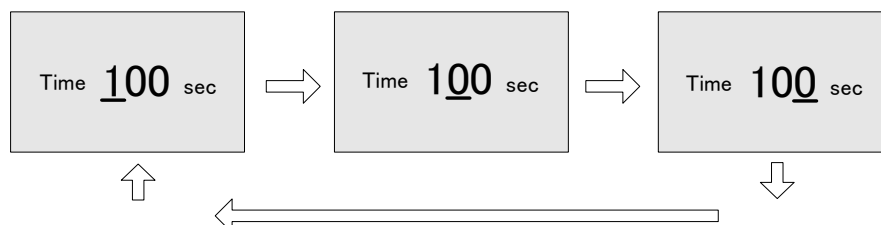
※1次警報 < 2次警報となるように設定して下さい。

9. 2. 5 「UP/DOWN」ボタンを押下し設定します。
9. 2. 6 設定が完了したら「SET」ボタンを長押しし表示モードに戻ります。
表示モードに戻る時に設定した警報値を保存します。

9. 3 平均時間設定

9. 3. 1 「SET」ボタンを長押し(2 秒以上)します。
9. 3. 2 「MODE」ボタンを2回押下します。
9. 3. 3 液晶に平均時間設定画面が表示されます。
9. 3. 4 「SET」ボタンを短押しし設定する桁を選択します。

押下すると下記のように選択箇所を変更します。



9. 3. 5 「UP/DOWN」ボタンを押下し設定します。
9. 3. 6 設定が完了したら「SET」ボタンを長押しし表示モードに戻ります
表示モードに戻る時に設定した平均時間を保存します。

9. 4 表示器設定(オプション品)

9. 4. 1 「SET」ボタンを長押し(2 秒以上)します。

9. 4. 2 「MODE」ボタンを3回押下します。

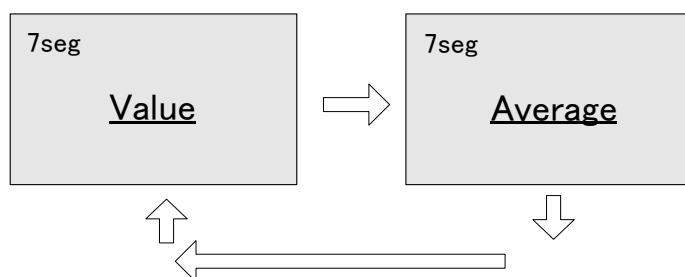
9. 4. 3 液晶に表示器設定画面が表示されます。

9. 4. 4 「UP」「DOWN」のいずれかのボタンを短押しし

instantaneous Value(瞬間値)か Average(平均値)を選択します。

※表示器への表示は Value(瞬間値)、Average(平均値)となっています。

押下すると下記のように下線部の箇所を変更します。



9. 4. 5 設定が完了しましたら「SET」ボタンを長押しし表示モードに戻ります

表示モードに戻る時に設定した設定を保存します。

選択した値が表示器に表示されます。

9. 5 警報出力設定

9. 5. 1 「SET」ボタンを長押し(2 秒以上)します。

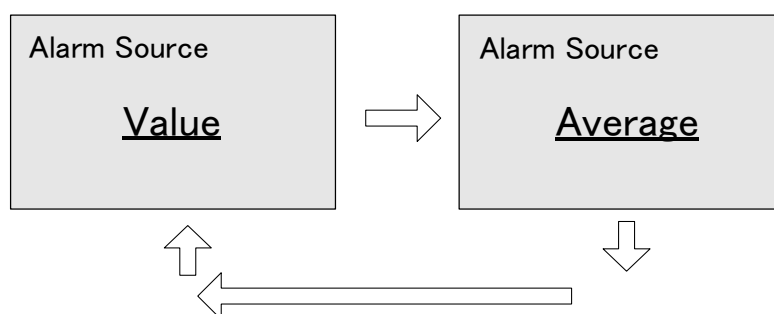
9. 5. 2 「MODE」ボタンを4回押下します。

9. 5. 3 液晶に警報出力設定画面が表示されます。

9. 5. 4 「UP」「DOWN」のいずれかのボタンを短押しし

instantaneous Value(瞬間値)か Average(平均値)を選択します。

押下すると下記のように下線部の箇所を変更します



9. 5. 5 設定が完了しましたら「SET」ボタンを長押しし表示モードに戻ります

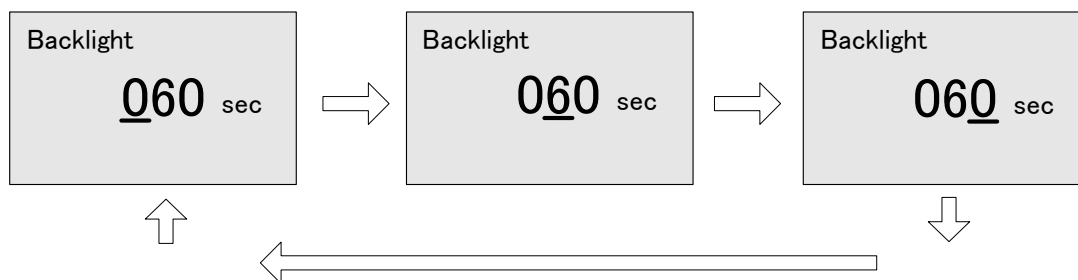
表示モードに戻る時に設定した警報出力設定を保存します。

選択した値が警報の判定値となります。

9. 6 バックライト設定

- 9. 6. 1 「SET」ボタンを長押し(2 秒以上)します。
- 9. 6. 2 「MODE」ボタンを5回押下します。
- 9. 6. 3 液晶にバックライト設定画面が表示されます。
- 9. 6. 4 「SET」ボタンを短押しし、設定する桁を選択します。

押下すると下記のように下線部の箇所を変更します。



- 9. 6. 5 「UP/DOWN」ボタンを押下し設定します。
- 9. 6. 6 設定が完了しましたら「SET」ボタンを長押しし表示モードに戻ります
表示モードに戻る時に選択した設定を保存します。

■ 10. ログ機能

10. 1 機能

SD カードに下記フォーマットで風向、平均風速データを保存します。
保存データは 1 日毎にファイルを作成し管理します。

10. 2 対応 SD カード

カード種別:SD カード, SDHC カード

フォーマット:FAT16, FAT32

※SD カードによっては、上記を満たしていても動作しない場合もございます。

10. 3 ログ形式

SD カードに下記フォーマットで風向、平均風速データを保存します。
保存データは 1 日毎にファイルを作成し管理します。

[ファイル名] 年月日.csv

〈例〉 20161004.csv

[フォーマット] データ取得時間、平均風速、風向データ平均値(カンマ区切り)

〈例〉 平均時間を 1 分とした場合

風向データは N:0、360 E:90 S:180 W:240

10:00:00 12.3 346

10:01:00 15.3 239

※本器には古いデータを消去する機能は有しておりません。

SD カードを本器から取り外しパソコンなどでデータの消去をお願いします。

■ 11. 移送について

11. 1 移送上の注意事項

本器を移動または輸送するときは、次のことを注意してください。故障の原因となります。

- 11. 1. 1 輸送時には必ず納入時の梱包箱で梱包してください。
- 11. 1. 2 本器を移動する場合には必ず電源を切ってください。
- 11. 1. 3 箱を落したり、転倒させたりしないでください。
- 11. 1. 4 箱の上に重量物を重ねておかないでください。

ご注意

本取扱説明書の内容に関しては将来予告無しに変更することがあります。

風向風速ロガーシステム
ウインドメーター(SOK-W200)取扱説明書

第 3 版 2024 年 12 月 発行

発行者 株式会社ソーキ 本社
〒550-0005 大阪市西区西本町 1-15-10 辰野西本町ビル 13 階
TEL 0120-856-990
Fax 06-6538-3660

株式会社ソーキ 東京本部
〒104-0033 東京都中央区新川 1-8-6 秩父ビルディング 5 階
TEL 0120-856-991
Fax 03-5117-3521

